

＝ 〓 〓 〓 〓 〓 〓 直売所紹介 〓 〓 〓 〓 〓 〓



市内に 100 ヶ所以上ある生産者による農産物直売所の中から、今回は城地区にある「陽子ファーム」をご紹介します。

近年、減農薬による農産物栽培など環境に配慮した農業が注目を集めていますが、「陽子ファーム」では開園以来 25 年以上も無農薬・無化学肥料による栽培を続けています。農業で一番大切な土作りを丁寧に行っており、落ち葉と米ぬかを混ぜて作った堆肥をベースに、土の微生物などの力を借りて作り上げた自然に近い土で育てられ

た農産物は、**素材本来のうまみ**があります。その品質・信頼度の高さから、レストランと直接取引されているほどです。

13 名ほどのスタッフにより様々な農産物が栽培・販売されていて、夏はトマト・きゅうり・なす・枝豆など、冬にはかぶ・だいこん・さといも・ほうれんそうなど季節の野菜が採れたての状態で店頭並べられます。また、**観光農園**としてブルーベリー狩り(6月中旬～8月10日)ができるほか、ブルーベリー・いちじくなどを使ったコンフィチュール(ジャムやソースのこと)、パウンドケーキ、マフィンなど、採れたての新鮮さをギュッと閉じこめた加工品も作られています。



「除草剤などを使わないため、栽培には手間がかかりますが、足を運んでいただいた人たちとのふれあいが励みになっています。**地場生産・地場消費が健康のもと**なので、もっと市民の皆さまに食べていただきたい」と代表者の池田容子さん。安全でおいしい農産物を堪能できる「陽子ファーム」へ、ぜひお立ち寄りください。

陽子ファーム 所沢市城 509 04-2944-2681 営業日：月・水・金(6月中旬～8月10日は毎日)
営業時間：正午～午後4時 ホームページ：<http://www.yokofarm.com/>

🍂🍃 三富地域伝統の**落ち葉掃き**を体験しませんか? 🍂🍃

市では、市内の雑木林で**落ち葉掃き体験**を実施しています。これは、所沢の伝統的な**循環型農業**に利用する落ち葉を集めるもので、昼食には農家さんによって振舞われる**地元野菜を使った料理**を参加者みんなで食べます。今年度も、平成 22 年 1 月(開催日は未定)に、城・中富地区で行う予定ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。詳細については、『**広報とろざわ**』12月号をご覧ください。**参加申込みは、農政課(04-2998-9158)まで。**

落ち葉掃きは、地元では「ヤマ掃き」や「くず掃き」と呼ばれ、**循環型農業**のサイクルの一部として重要な作業です。道に沿って直線状に農家が並び、



その裏に畑、平地林の順に細長い短冊状の区画となっている「**三富新田**」のある三富地域

を中心に、現在も行われています。冬になると熊手(掃く道具)で落ち葉を集め、米ぬかや鶏糞などを混ぜて積み上げておき、数年をかけて発酵させ**堆肥(有機肥料)**にします。

生活(屋敷)・生産(農地)・自然(平地林)が一体となったこの**循環型農業**は、「**持続可能な農業**」の模範となっています。

